

2018.1.14
NO.1929

日本共産党碧南市委員会
碧南市笛山町3-13-10
☎・FAX/42-8706

身边かに役立つ
日本共産党生活相談所

山口はるみ ☎42-8940 FAX41-9904
岡本 守正 ☎41-5357 FAX46-1592
磯貝 明彦 ☎・FAX48-2718

2018年成人式に598名参加

安倍改憲NO3000万人署名を・・新成人にエール

碧南市の成人者

年度	対象者人	参加者人	参加率%
平成29年度	815	598	73.4
平成28年度	846	621	73.4
平成27年度	829	636	76.7
平成26年度	802	646	80.5
平成25年度	818	610	74.6
平成24年度	848	630	74.3



成人式宣伝をするもとむら伸子衆院議員、すやま初美参議院愛知選挙区予定候補ら
《名古屋市中区》
下は《東京都渋谷区》



全国で、日本共産党は成人式宣伝を実施しました。

名古屋市中区内の会場前では、党県委員会北西地区委員会、民青同盟県委員会が合同で宣伝しました。本村伸子衆院議員、すやま初美参議院愛知選挙区予定候補、西山あさみ市議

の要求を明確に持っています。今年も切実な願いに行つたら困る。憲法変えてほしくない。別の女性は「弟が来年から大学生。学費が安くなればいいな」とのべました。

古川大暁民青県委員長は、「若者は政治へいに寄り添いたい」と語りました。

もとむら衆院議員・すやま初美さんも名古屋で宣伝

安倍9条改憲NOの3000万人署名をお願いします」と呼びかけました。用意した冊子は、全部完配しました。

「昨年は、国連で核兵器禁止条約が採択されました。ひとり一人の行動と声が世界と政治を動かしています。今年は、日本国憲法を守ることが最大の課題です。

日本共産党市議団山口、岡本、磯貝各市議とへきなん9条の会は、新成人のみなさんに、日本共産党の祝成人メッセージや、9条の会作成のマンガ憲法の話など配布しました。

1月7日碧南市の成人式が文化会館で行われました。

九条の会と共産党が宣伝

1月7日碧南市の成人式が文化会館で行われました。

本村議員は、「新成人となられたみなさん、おめでとうございます」と声をかけながら、ブラック企業規制や給付型奨学金など共産党的政策を紹介。「新成人の夢や希望を奪う社会を一緒に変えていきましょう」と呼びかけました。

すやま予定候補は、「平和憲法を壊すのではなく、一人ひとりが能力をのびのびと發揮できる政治に変えていこう」。西山市議は「仕事しながらでも、自分の時間が持てる社会や環境をつくっていこう」とエールを送りました。

立ち番のかいなし碧南市刈谷市の資源回収方法を視察しませんか？

碧南市は22年間市民に資源ごみ回収場所への立ち番を実施してきました。「少しでも役立てば」との市民の善意の協力の結果が、ごみ減量率県下46位、リサイクル率33位。資源回収費用は、年1億6千万円を使っています。

今後の処理計画策定にあわせ、日本共産党は刈谷市への視察を計画しました。ご一緒にでかけましょう。

1月18日(木) 午前10時から12時まで
刈谷市役所にて

参加のご希望は

携帯090・8542・0764 山口まで

各種パブリックコメント実施

★第7期介護保険計画

H29年12月19日～H30年1月19日

※5億円の基金を活用し、保険料据え置き引き下げを

★へきなん障がい者計画 H30年1月4日～31日

※カフェ、パン屋など障がい者の働く場所を。高浜市にある「あっぽ」のように高齢者、子ども、障がい者の場所を。

★一般廃棄物処理基本計画 H30年2月1日～2月28日

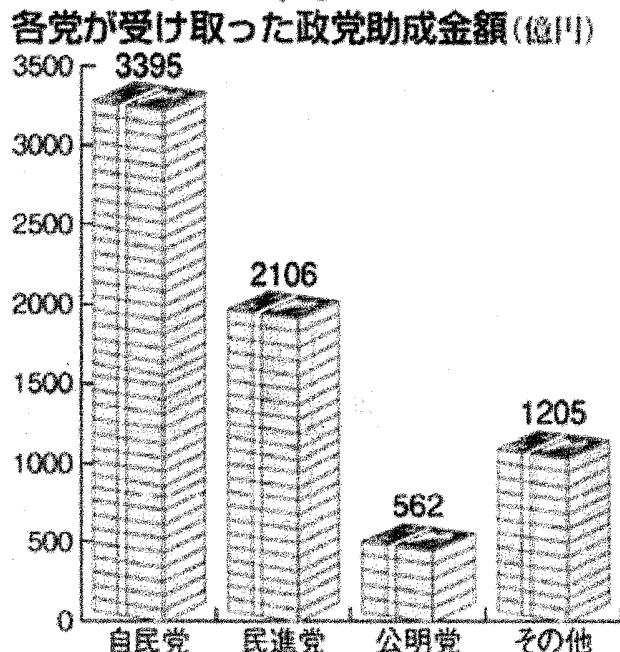
立ち番をやめて刈谷市のように路線回収方式に。

スーパー、公民館などに資源回収場所を

これでいいのか 日本の政治

23年間 政党助成金 7268億円

1995~2017年で
各党が受け取った政党助成金額(億円)



企業献金と二重取り

制度開始から党名を変えず一貫して受け取り続けている自民党の累計額は、全体の半数近くの395億2715万円に達しました。次いで民進党(16年3月まで民主党)2106億261万円、公明党562億5439万円となっています。

40党受け取り、税金依存

政党助成金は、政治腐敗の「温床」と批判されてきた企業・団体献金の「廃止」を口実に導入されましたが、自民党は企業・団体献金と政党助成金の“二重取り”を23年間続けています。

年額約320億円の国民の税金を政党が山分けする政党助成金の累計額が、1995年の制度開始から今年までの23年間で7268億8645万円にのぼることが赤旗しんぶんの調べでわかりました。23年間に受け取った政党は40党。うち31党が、政党助成金を手になると分裂・合併・再分裂を繰り返し解散・消滅しました。何の苦労もせずに国から巨費が転がり込む政党助成金は、政治の腐敗、政党の堕落をもたらしています。

離合集散くりかえす政党

自民党本部収入に占める政党助成金の割合は、制度開始時の95年は56.7%でしたが、現在は72.3%（2016年）です。

生活保護削減額こえる金額に

安倍自公政権は、来年10月から3年かけて、食費や光熱費など日常生活にかかる生活保護の「生活扶助」などを160億円も減らそうとしています。今年自民党が受け取った政党助成金は「生活扶助」削減幅を上回り、制度開始以来最高額の176億296万円です。

問われる政党のあり方

政党助成金は、政党助成法に基づき総務省が毎年予算に計上していますが、政党が同省に受け取りを申請しなければその政党に支給されません。自ら税金で懐を豊かにしながら歯止めない大軍拡を進め、生活保護や医療・介護など社会保障を削減する政党のあり方が問われています。安倍政権は12月22日に閣議決定した18年度予算案に、今年と同じ317億7300万円の政党助成金を計上しています。

共産党、国民の浄財で賄う

国民1人あたり250円で計算される政党助成金は、政党を支持するかしないか、どの政党を支持するかといった考慮は一切なく、国民党が“強制献金”させられるものです。

日本共産党は、政党助成制度は「思想・信条の自由」や「政党支持の自由」を侵す、憲法違反の制度であると指摘し、その創設に反対するとともに、一貫して政党助成金の受け取りを拒否。カネの力で政治をゆがめる企業・団体献金も受け取らず、党員が納める党費、「しんぶん赤旗」読者からの購読料、個人からの寄付など、党員と支持者、国民党から寄せられる净財のみすべての活動資金をまかなっています。

**広げよう
安倍9条改憲NO!
3000万署名**

19日行動
1月19日(金)
午前11時～12時
スーパーヤマナカ前

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談
◆毎週土曜日午前10時～12時
◆隔週火曜日午後6時～
日本共産党知立市事務所
申し込みは碧南市議団へ



日刊●月 3497円
日曜版●月 823円

衆議院議員
もとむら伸子

日本と世界の毎日がわかる
政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ
日刊赤旗

消費税10%
キツパリ中止

未来ひらく
改革プラン
日本共産党
www.jcp.or.jp